

2023年度 年間指導計画

教科（福祉）科目（介護実習）

（ 3 ） 学年 学科・コース名（普通科福祉教養コース/福祉コース） 単位数（2）

使用教科書	なし																																			
使用副教材	日本医療企画「介護職員初任者研修テキスト」																																			
目 標	介護に関する基礎的な知識を習得し、その重要性を理解するとともに、社会福祉活動を行うために必要な基礎的な能力と態度を体験の中で身につける。																																			
学 習 内 容																																				
	月	行事	単元・教材	学習の目標	到達度自己評価			評価方法・課題等																												
					A	B	C																													
前 期	4	始業式	介護実習前準備 実習生カード作成 実習記録の書き方 実習生心得他	・期限までに計画的に取り組むことができる。 ・介護実習の目的を理解し、積極的に参加することができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	提出物の様子																												
	5	前期中間考査	施設オリエンテーション	・オリエンテーションで質問しながら記録できる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	授業態度																												
	6			・日々健康に留意しながら、前向きな取り組みができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	オリティの準備の様子																												
	7	介護実習	介護実習5日（通所・入所）	・実習担当者の指示に従い実施ができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	巡回時の様子 実習担当者評価 実習記録																												
7	前期末考査	実習後の振り返り 意見交換 実習についての成果発表	・これまでの学習を活かしながら、実習記録を書き、きちんと提出できる。 ※校外実習については、感染症対策の点から、実施可能な時期・方法で行う（実施不可能な場合は、福祉医療現場DVD視聴等による学習を予定）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																														
	9		実技情報交換	・テーマに沿った振り返り及び意見交換が積極的に行える。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	グループワークの様子																												
	10	秋休み						レポート																												
後 期		文化祭		・介護専門職について、その役割や重要性が理解できる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																													
	12	後期中間考査	介護現場の取組	・専門職の役割、協働について理解ができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																													
	1	後期末考査	介護実習のまとめ 発表会	・介護学習を振り返り作文を書き、成果発表ができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	作文 発表時の様子																												
学習方法		<p>授業：①提出物の期限を守る。②授業の準備を大事にする。③板書事項及び口頭での内容もメモを心掛ける。④資料や研修テキストを読み、わからない漢字や語句は調べる。⑤忘れ物をしない。</p> <p>実習：①準備をきちんと行う。②目標を立て積極的に行う。③質問を大事にし、丁寧に行う。④実習記録を丁寧に書く。期限を守る。⑤振り返りを大事にする。</p>																																		
評価方法		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>評価方法</td> <td>関心 意欲</td> <td>思考 表現</td> <td>活用 技能</td> <td>知識 理解</td> </tr> <tr> <td>授業態度</td> <td style="text-align: center;">◎</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>定期考査</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">◎</td> <td></td> <td style="text-align: center;">◎</td> </tr> <tr> <td>実習関係評価、記録</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td style="text-align: center;">◎</td> <td></td> </tr> <tr> <td>作品</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">◎</td> <td></td> </tr> <tr> <td>課題</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> </table>	評価方法	関心 意欲	思考 表現	活用 技能	知識 理解	授業態度	◎	○	○	○	定期考査	○	◎		◎	実習関係評価、記録	○		◎		作品	○	○	◎		課題	○		○		<p>実習への意欲を様々な取り組みから評価します。自ら探求していく姿勢、限られた時間の中で、体験できる内容を前もってイメージ計画し、職員の方と話しをしながらすすめていく態度も大事です。授業でも質問等の発言及び他の人の発言を受けた前向きな対応を評価します。また積極的な実習や演習等への参加、記録の取り方も現場の記録にならない、丁寧にできる限り漢字を使って記録します。ワークシートはできるかぎり空欄のないように心がけます。提出物・課題は提出日と内容（記入及び整理の仕方）で評価します。定期考査は点数のみでなく、その記入の仕方や考査前後の取り組み方も評価します。</p>			
評価方法	関心 意欲	思考 表現	活用 技能	知識 理解																																
授業態度	◎	○	○	○																																
定期考査	○	◎		◎																																
実習関係評価、記録	○		◎																																	
作品	○	○	◎																																	
課題	○		○																																	

2023年度 年間指導計画

教科（ 福祉 ） 科目（ 介護福祉基礎 ）

（ 3 ） 学年 学科・コース名（ 普通科福祉教養コース/福祉コース ） 単位数（ 2 ）

使用教科書	実教出版「介護福祉基礎」																																		
使用副教材	日本医療企画「介護職員初任者研修テキスト」																																		
目 標	福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行う等を通して、人間の尊厳を支え自立支援を行うために必要な基礎的な資質・能力を身につける。																																		
学 習 内 容																																			
	月	行事	単元・教材	学習の目標	到達度自己評価	評価方法 課題等																													
					A B C																														
前期	4	始業式	※校外実習については、感染症対策の 点から、実施可能な時期で行う	<ul style="list-style-type: none"> ・介護が目指すものについて理解できる。 ・福祉、社会福祉、介護とは何かを振り返る ・介護職の役割について理解できる。 ・介護職員の職業倫理について理解できる。 ・多様なサービスや働く現場について理解できる。 ・コミュニケーションの基本を理解できる。 ・介護保険制度について理解できる。 ・介護実習への心構えができる。 ・目標を立てることができる。 	□ □ □	定期考査 小テスト 授業参加の様子																													
	5	前期中間考査	介護の基本（考え方）について 1・2年次の復習		□ □ □																														
	6		介護職員初任者研修 介護職の役割、介護職の安全 介護職員の職業倫理 多様なサービスの理解		□ □ □																														
	7	前期期末考査	介護におけるコミュニケーション 介護保険制度 介護実習の準備 介護実習		□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		□ □ □ □ □ □ □ □ □	実習記録簿 実習後のアンケート 演習																											
後期	9	秋休み	介護実習のまとめ 記録について（振り返り含む） 障害者総合支援制度について 医療との連携とリハビリテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・実習の振り返り、まとめが期限内に丁寧にできる。 ・障害者総合支援法の概要がわかる。 ・医療専門職の役割と連携の必要性を理解できる。 ・リハビリテーションの意味と種類、基本的な方法を理解することができる。 	□ □ □	定期考査 記録 事例検討レポート（課題）																													
	10		□ □ □		□ □ □																														
	11	文化祭	介護事例研究		<ul style="list-style-type: none"> ・ICFの考え方を理解できる。 ・事例について互いに意見をだし検討できる。 		□ □ □																												
12	後期中間考査	□ □ □																																	
	1	後期期末考査	福祉教養コースで学んでの感想・発表 介護実践の振り返り	・3年間のまとめができる。	□ □ □	作文 発表の様子																													
学習方法		授業：①授業に参加し記録をとる。②実習に向かうための準備や実施後のまとめを期限を守って行う。③周囲の取り組みにも協力する。実習：①準備をスムーズに行える。②目的を理解し日々の目標を立てることができる。②学習を生かし積極的に行う。③記録を丁寧にいき期限を守って提出する。																																	
評価方法		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">評価方法</td> <td style="width: 10%;">関心意欲</td> <td style="width: 10%;">思考表現</td> <td style="width: 10%;">活用技能</td> <td style="width: 10%;">知識理解</td> </tr> <tr> <td>授業態度</td> <td style="text-align: center;">◎</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>定期考査、小テスト</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">◎</td> <td></td> <td style="text-align: center;">◎</td> </tr> <tr> <td>記録簿、アンケート</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">◎</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>ノート、ファイル</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>課題、作文等</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">◎</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </table>	評価方法	関心意欲	思考表現	活用技能	知識理解	授業態度	◎	○			定期考査、小テスト	○	◎		◎	記録簿、アンケート	○	○	◎	○	ノート、ファイル	○	○			課題、作文等	○	○	◎	○	授業は事前にテーマを確認し、授業中の自ら考えた質問や発言及び他の人の発言を受けた前向きな対応を評価します。また積極的な実習や演習への参加も大切です。記録の取り方も大切です。丁寧にできる限り漢字を使って記録します。ワークシートはできるかぎり空欄のないように心がけます。提出物・課題は提出日と内容（記入及び整理の仕方）で評価します。定期考査は点数のみでなく、その記入の仕方や考査前後の取り組み方も評価します。		
評価方法	関心意欲	思考表現	活用技能	知識理解																															
授業態度	◎	○																																	
定期考査、小テスト	○	◎		◎																															
記録簿、アンケート	○	○	◎	○																															
ノート、ファイル	○	○																																	
課題、作文等	○	○	◎	○																															

2023年度 年間指導計画

教科（家庭）科目（課題研究）

（ 3 ） 学年 学科・コース名（普通科福祉教養コース/福祉コース） 単位数（2）

使用教科書	なし																															
使用副教材	なし																															
目 標	福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、生活の質の向上や、社会を支え生活産業の発展を担う職業人として、持続可能な福祉社会の創造と発展に必要な資質・能力を身につける。																															
学 習 内 容																																
	月	行事	単元・教材	学習の目標	到達度自己評価			評価方法 課題等																								
					A	B	C																									
前期	4	前期中間考査	課題の設定 計画の作成	・身近なところから課題が設定でき、また設定理由が明確に表現できる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	実施の様子と内容 ファイル資料の整理 記録内容 まとめ方の工夫 発表の様子																								
	5		調べ学習 及び実習等での実施（展開）	・解決のための大まかな実施計画を立てることができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									
	6		前期期末考査	中間報告① 再計画などの検討	・計画に合わせて活動し、また必要時に担当者と報告や相談をしながらすすめることができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>																							
	7	・1回毎の記録も丁寧にできる。 ・中間報告にむけて、効果的なまとめができる。 ・前向きな計画変更ができる。			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									
後期	9	秋休み	調べ学習 及び実習等での実施（展開）	・校外での活動も、手順を踏んで実施できる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	スライド作成の様子 内容 発表の様子																								
	10		中間報告②	・報告による評価を丁寧に活かし、最後まで繰り返し検討実施ができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									
後期	11	後期中間考査 文化祭	課題研究、総合演習発表会	・丁寧に発表準備ができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	完成冊子 振り返りシート																								
	12			・内容を整理し工夫したスライドを作成できる。 ・皆に伝わりやすく発表できる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									
	1	後期期末考査	課題研究のまとめ	・研究の仕方について、各自が理解できる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									
学習方法		①課題解決に向けて事前に流れを計画し、考えながらすすめていく。②担当者との連絡・相談・報告をこまめに行う。③記録を大事にする。④予定変更についても相談する。（理由を大事にする）⑤まとめ方（伝え方）を工夫する。⑥報告発表の機会を節目としながら、密にすすめていく。⑦周囲からの評価も大事にする。⑧資料等の管理も意識して行う。著作に気を配り記録する。																														
評価方法		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>評価方法</td> <td>関心 意欲</td> <td>思考 表現</td> <td>活用 技能</td> <td>知識 理解</td> </tr> <tr> <td>授業・実習態度</td> <td style="text-align: center;">◎</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>記録内容</td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">◎</td> </tr> <tr> <td>ファイル等記録物管理</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報告・発表</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">◎</td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </table>	評価方法	関心 意欲	思考 表現	活用 技能	知識 理解	授業・実習態度	◎	○	○		記録内容		○	○	◎	ファイル等記録物管理	○		○		報告・発表	○	◎		○	<p>各時間に取り組みたいことを意識して行います。どんなことをどこまですすめるか、ということ（計画）を確認し毎時の取り組みを見ます。計画を意識した、その時間までの準備も重要ですから、担当者との会話も大事にします。記録については、内容だけでなく管理の仕方も大事です。他の方から助言をいただいたり、実際に他の場所に行って実施したり、作成する等の取り組みでは、その段取りのつけかたやまとめ方も評価します。自ら考え、予定を変更する・新たに計画する等の取り組みも、その発想やより解決に向けた興味ある取り組みが見える事が重要で、変更するからマイナス評価と言うことではありません。また、積極的な毎時の取り組みとともに、他の人たちの取り組みにも興味を示し、各自の研究を大事にするような姿勢も大事です。記録はタブレット活用も可能ですが、著作権などの管理も雑にならないように気をつけます。記録は漢字を用いてください。報告の期限などは守ります。定期考査は行いません。かわりに中間報告発表の内容や日々の取り組みが評価の主な対象となります。</p>				
評価方法	関心 意欲	思考 表現	活用 技能	知識 理解																												
授業・実習態度	◎	○	○																													
記録内容		○	○	◎																												
ファイル等記録物管理	○		○																													
報告・発表	○	◎		○																												

2023年度 年間指導計画

教科（福祉）科目（生活支援技術）

（ 3 ） 学年 学科・コース名（普通科福祉教養コース/福祉コース） 単位数（4）

使用教科書	実教出版「生活支援技術」							
使用副教材	日本医療企画「介護職員初任者研修テキスト」							
目 標	福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行う等を通して、適切で安全・安楽な生活支援技術を提供するために必要な基礎的な資質・能力を身につける。							
学 習 内 容								
	月	行事	単元・教材	学習の目標	到達度自己評価			評価方法 課題等
					A	B	C	
前 期	4	始業式	介護に関するところとからだのしくみの基礎的理解 老化の理解 認知症の理解 高齢者に多い疾病の理解 介護実習	・利用者のところとからだのしくみや認知症、生活習慣病等の基礎的な理解ができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	定期考査 授業・演習参加状況 レポート
	5	前期中間考査			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	6 7	前期期末考査			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	9 10	秋休み	障害（障がい）の理解 ところとからだのしくみと生活支援技術	・「障害」「障がい」について考えることができる。 ・障がい者の心理、行動特性、家族の心理等を理解し、支援につなげることができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	定期考査 授業・演習参加状況 レポート
後 期	11	文化祭	ところとからだのしくみと生活支援技術 ～居住環境整備、移動・移乗、生活と家事、清潔保持、整容、排せつ、睡眠～ 終末期介護 介護過程の基礎的理解 総合生活支援技術演習	・生活支援技術の基本的な考えが理解できる。 ・実習中で学んだ支援技術の共有ができる。 ・終末期介護の基本が理解できる。 ・介護過程が何か説明ができる。事例で展開ができる。 ・生活支援技術でもつべき視点とそれを支える技術をつなげて理解できる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	12	後期中間考査			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	1	後期期末考査			振り返り（修了試験含む）	・修了試験で前向きな取り組みができる。	<input type="checkbox"/>	
学習方法	授業：①授業での話を記録し、板書事項をノートに書く。②プリントのまとめをする。③質問や課題発表をする。 実習：①目的及び方法を知る。②実習先で目標に向け、実習指導者のもと積極的に行う。③実習記録を作成する。							
評価方法	評価方法	関心意欲	思考表現	活用技能	知識理解	授業は事前にテーマを確認し、授業中の自ら考えた質問や発言及び他の人の発言を受けた前向きな対応を評価します。また積極的な演習等への参加も大切です。記録の取り方も大事です。丁寧にできる限り漢字を使って記録します。ワークシートはできるかぎり空欄のないように心がけます。提出物・課題は提出日と内容（記入及び整理の仕方）で評価します。定期考査は点数のみでなく、その記入の仕方や考査前後の取り組み方も評価します。		
	授業態度	◎	○					
	定期テスト	○	◎	◎	◎			
	確認テスト		○		◎			
	ノート・ファイル等提出物	○	○	◎				
課題提出物	○		○					